都市再生整備計画 事後評価シート 雀宮駅周辺地区

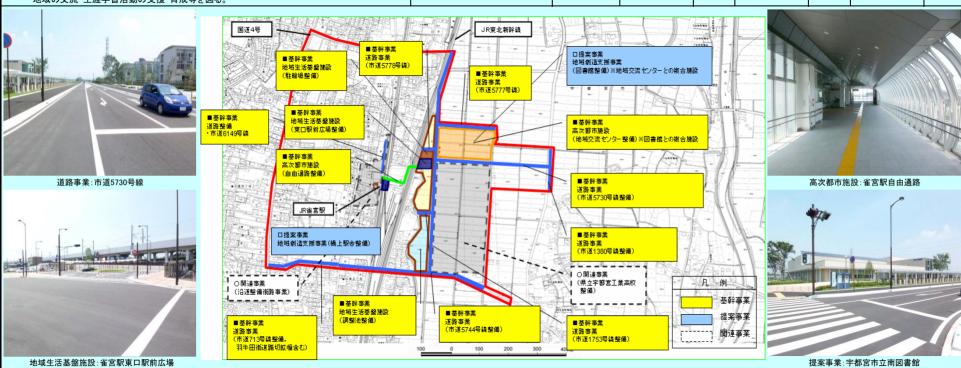
平成24年3月

栃木県宇都宮市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	栃木県		市町村名 宇都宮市				地区名		雀宮駅周辺地区			面積	65.1ha.			
交付期間	平成19年度~平成23年度		事後評価	事後評価実施時期 平成23年		平成23年度	交付5		対象事業費 83		百万円	国費率	0.324			
			事業名													
1)事業の実施状況	当初計画に 位置づけ, 実施した事業	基幹事業	【道路】市道1753号線ほか3路線													
	大心した事業	提案事業	【地域創造支	援事業】雀宮	橋上駅舎整備,	図書館整備										
			事業名						削除/追加の理由				削除/追加による目標,指標,数値目標への影響			
	当初計画 基幹事業		地域生活基盤施設(駐車場)						整備後の事業運営や事業形態を考慮し、対象事業から削除				「行政サービスなどの施設に対する満足度」の指標に影響するが、指標 及び数値目標は据え置く。			
	削除した 事業	提案事業	なし								_		-			
	新たに追加した事業	基幹事業	道路(4路線)	,地域生活基	活基盤施設(駐輪場), 高次都市施設(自由通路)					ス, 通行の安全性 ため追加。自転車	主及び歩行者の 特	3宮工業高校等の 快適性,駅の利便 定し,駐車場の				
	12,724	提案事業	なし							_		-				
	交付期間	当 初	平成1	19年度~平成	23年度 交付期間の変更による事			5事業.					-			
	の変更			元成 年度~平成 年度		指標、数値目標への影響)影響					_			
2)都市再生整備計画 に記載した目標を 定量化する指標 の達成状況	指標			単位	従前値	直 基準年度	目標何	直 目標年度	数 モニタリング	値 評価値	目標 達成度	1年以内の 達成見込み	効果発現要因 (総合所見)	フォローアップ 予定時期		
	指標1	票1 駅の利用者数		人/日	6,500	H15	7,150	H23		6,634	Δ	あり ●	駅関連施設の整備等により、駅の交通結節点機能が強化され、駅利用者数は増加した。また、県立等都宮工業高校の開校後の23年9月に駅利用状況調査を行ったところ、平日1日あたり約960人の増加を確認したことから、1年以内の目標達成は可能と見込まれる。	宇 平成25年7月 ₺		
	指標2	まちの快適な空間に対す る満足度		%	3.2	H16	10.0	H23	_	4.8	Δ	あり なし ●	目標値の達成には至らなかったものの、駅関連施設や駅周辺道路の整備を行ったことにより、満足度は向上した。	- -		
	指標3	行政サービスなどの施設 に対する満足度		%	6.0	H16	20.0	H23	-	9.9	Δ	あり なし ●	目標値の達成には至らなかったものの, 23年7月 の市立南図書館の開設等により, 満足度は向上した。	_		
3)その他の数値指標 (当初設定した数値 目標以外の指標)に よる効果発現状況			単位	従前値	従前値 目: 基準年度		直 目標年度	数 モニタリング			1年以内の 達成見込み	効果発現要因 (総合所見)	フォローアップ 予定時期			
	その他の 数値指標1			%	8.2	H16				13.2			駅東口において、利便性の高い駐輪場等が整備 れたことなどから、駅周辺の課題であった放置自 転車・路上駐車について、満足度が向上した。	-		
	その他の 数値指標2			%	10.2	H16	6			17.3			駅周辺道路の整備が進められ、駅へのアクセス性が高められたことから、通行環境が改善され、満足度が向上した。			
	その他の 数値指標3			点/年	118,015	H18				1,460,422			市立南図書館の開設で雀宮地区をはじめとする市南部地域における図書館施設の利用環境が改善され、行政サービス機能が向上したことにより、図書等の貸出点数は大幅に増加している。	亚成25年4日		
4)定性的な効果 発現状況	・まちづくり交付金事業による雀宮駅周辺の都市基盤や公共施設が整備されたことを契機に、雀宮地区をはじめとする市南部地域における住民主体のまちづくり活動や、住民間の交流の活性化が図られている。 ・駅周辺の道路網をはじめ、橋上駅舎・自由通路や市立南図書館・県立宇都宮工業高校などの施設が整備され、駅周辺における高質な空間づくりと景観形成が実現されつつある。 ・居住者及び駅利用者へのアンケートの自由意見において、「すばらしい駅舎が完成した」「子どもがいるので南図書館はうれしい施設」という意見が寄せられるなど、事業への高い評価が見られた。															
5)実施過程の評価			実施内容						実施状況				今後の対応方針等			
	モニタリング		一 都市					都市再生藝	主整備計画に記載し、実施できた 主整備計画に記載はなかったが、実施した 主整備計画に記載したが、実施できなかった				_			
	住民参加プロセス		・地元住民の市立南図書館・地域交流センター供用開始イベント への参加					都市再生整	再生整備計画に記載したが、実施できなかった 協議を				とも、協議会等とともに、地元住民が主体となった地区のまちづくりに関する を重ねるなど、住民と一体となったまちづくりを継続していく。			
	持続的なまちづくり 体制の構築		・地元まちづくり協議会都					都市再生整					交換等を行いながら、協議会等と連携してまちづくりを進めていくとともに、 の活動を積極的に支援していく。			

雀宮駅周辺地区(栃木県宇都宮市) 都市再生整備計画の成果概要												
まちづくりの目標	目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値					
	駅の利用者数	単位:人/日	6,500	H15年度	7,150	H23年度	6,634	H23年度				
ふさわしいまちを形成する。 目標1 地区の玄関口となる駅関連施設等の整備をすることにより,雀宮駅を中心とした利便性と	まちの快適な空間に対する満足度	単位:%	3.2	H16年度	10.0	H23年度	4.8	H23年度				
目標2 駅周辺の道路・踏切・東口駅前広場等の基盤整備を実施することにより、駅へのアクセス性、	行政サービスなどの施設に対する 満足度	単位:%	6.0	H16年度	20.0	H23年度	9.9	H23年度				
交通安全性,快適性を向上させる。 目標3 駅東口に文教施設を中心とした都市機能の集積を図ることにより,図書館利用の機会均等化や												
地域の交流・生涯学習活動の支援・育成等を図る。												



・地区の住民の生活や生涯学習の活動を支える基盤が整備されたことにより、地域の核となる拠点が形成された。

・雀宮駅舎の橋上化や自由通路等の駅関連施設の整備により、雀宮駅周辺地区における交通結節点の機能が強化された。また、市立南図書館・地域交流センター及び県立宇都宮工業高校の開設により、23年度の駅利用者は大幅に増加する 見込みである。

まちの課題の変化

の方策

(改善策を含む)

・市立南図書館・地域交流センター及び県立宇都宮工業高校の開設が交付最終年度の平成23年度であったことや、地区の住民の多くが居住する駅西口周辺の整備事業が未完了であることにより、今回の調査では指標2・指標3が目標達成にまでは至らなかったが、駅関連施設や駅東口周辺道路の整備等の事業を実施したことにより、駅周辺の交通の快適性・安全性や行政サービスに対する満足度は、着実に上昇している。

・まちづくり交付金事業は地区の一体的な整備が可能な制度であり、本地区においても、駅関連施設やアクセス道路などの一体的な整備を実施してきた。今後は、雀宮駅周辺地区におけるさらなるアクセス性や快適性等の向上を図っていく必要 がある。

【地域核拠点となる施設の一層の利用促進】

・整備された駅周辺道路や鉄道などの快適な交通ネットワークを活かしながら、市立南図書館・地域交流センターをはじめとする駅周辺の施設におけるイベントやまちづくり活動・地域活動等、地域の活動の場の提供や活動の支援を持続的に行うことにより、交流人口の増加と施設の一層の利用促進に取り組む。

今後のまちづくり

・今後は、整備予定の駅西口のアクセス道路の整備を着実に進めていくほか、整備した道路網と接続する周辺道路(国道4号や県道雀宮駅停車場線など)と一体となった円滑な交通ネットワークの構築を行うことにより、雀宮駅西口を中心にアクセス性や交通安全性、快適性の向上を図っていく。

・また、今回の事業の成果を踏まえ、駅周辺における今後のまちづくりのあり方や方向性等について、継続的に検討していく。

【住民のまちづくり活動の支援】

・地域のまちづくり活動が更に活発化するよう,まちづくり協議会等の地域団体と連携・調整を図りながら,住民の主体的なまちづくり活動に対して様々な形で支援を行う。